

「登園許可証」が必要な病気

病名	感染しやすい期間	登園のめやす
麻疹（はしか）	発症から1日前から出現後の4日後迄	解熱後3日を経過してから
インフルエンザ	発症24時間前から後3日間が多く通常7日以内に減る	発症後5日間及び解熱後3日を経過してから
風疹	発疹出現後の数日前から5日間位	発疹が消滅してから
流行性耳下腺炎 おたふくかぜ	発症2日前から耳下腺腫脹後5日間	耳下腺の腫脹が消失してから
水痘（水ぼうそう）	発疹2日前から痂皮形成まで	全ての発疹が痂皮化してから
結核	臨床症状の出現は一様ではなく、年齢・ 入った菌量・体質・感染類度・その他 の疾病との関係で、発症時期は様々。	感染の恐れがないと認められるまで
咽頭結膜熱 （プール熱）	発熱・充血など症状が出現した 数日間	主な症状が消え2日経過してから
流行性角結膜炎 （はやり目）	充血・目脂など症状が出現した 数日間	感染力が非常に強い為結膜炎の症状が消失してから
急性出血性結膜炎	1日前後	感染の恐れがないと認められるまで
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現 後3週間を経過するまで	特有の咳が消失し、全身症状が良好であること（抗菌薬を決められた期間服用 すること。7日間服用後は医師の指示に従う
腸管出血性大腸菌 O157など	3～8日	症状が治まり、かつ抗菌薬による治療が終了し48時間をあけてか連続2回の 検便によっていずれも菌陰性が確認されたもの
感染性胃腸炎	症状のある間と症状消失後1週間 （量は減少していくか数週間菌を排 出しているので注意が必要）	嘔吐、下痢などの症状が治まり、普段の食事がとれること （医師の診断）

※ 上記の基準は「学校保健法施行規則」に準じています。

※ 保育園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。

子どもたちが一日快適に生活できるよう、感染力のある期間を配慮しましょう。

登園停止の病気には、高熱や発疹など子どもにとって辛い症状のものが多くあります。

又、重篤な症状を起こすものもあるので「人にうつるから」だけではなく、子どもの身体
の為にも十分休ませてあげましょう。

